

霞ヶ浦の放射能汚染対策および防災対策について
緊急の質問書への国交省霞ヶ浦河川事務所からの回答について

アサザ基金が2012年2月23日に提出し、2月29日に回答を求めている質問書への回答が、3月22日付けで霞ヶ浦河川事務所からあった。以下に回答書に対するアサザ基金の見解を示す。

NPO法人アサザ基金の見解

「霞ヶ浦の放射能汚染防止について」

この回答書を見て、霞ヶ浦河川事務所が霞ヶ浦を放射能汚染から守るために何もしていないことが明らかになった。福島第一原発事故発生から一年以上が経ったにも関わらず、その間に霞ヶ浦河川事務所は放射能汚染に対する一切の対策を行わず放射性物質の蓄積を放置していたばかりか、湖により蓄積しやすい管理を実施してきた。まさに、いま縦割り硬直化した行政によって、住民の生命や健康、暮らしが脅かされている。

霞ヶ浦河川事務所は回答書で、「今後行われる河床の汚染に関わるモニタリングや様々な事業における河床の堆積物除去に関する知見の蓄積を踏まえてガイドラインを改訂するとされています。」(回答6)とまるで他人事のように述べている。

さらに、アサザ基金が求めている放射能汚染防止策「霞ヶ浦から放射性物質を排出し蓄積を防ぐための逆水門の開放時間の増加等」による積極的な対策については全く理解を示めさず、今後も放射性物質の蓄積を促す水位上昇管理や逆水門閉鎖を続けると回答してきた。

逆水門を閉めきり湖水を停滞させれば湖内に流れ込んだ放射性物質が湖底に広く沈降してしまう。このような状態になってしまっただけでは、浚渫等による除染は現実的に不可能となる。北浦については逆水門閉鎖によって逆流が起き湖の下流部にヘドロが運ばれ堆積が起きやすくなる傾向がある。

水位上昇管理によって湖内のヨシ原が冠水し土壌や腐葉土への放射性物質の蓄積を促進する。すでに、流入河川内では増水時に冠水を繰り返している中州や土手の草地で、極めて高い放射性物質が検出されている。ヨシ原などの植生

帯は、魚類や鳥類などの繁殖や生育の場となっており、その汚染は生態系や漁業に大きな影響を長期にわたって及ぼすことになる。

湖の管理者として、霞ヶ浦河川事務所は湖に放射性物質が蓄積しないように最大限の努力をほらうべき立場にあるにも関わらず、その責務を放棄している。このような誤った姿勢を改めさせ、早急に放射能汚染対策を実施させなければ、住民に甚大な被害を及ぼし莫大な負担を強いる取り返しの付かない事態に陥る恐れがある。

わたしたちは、原発事故後の政府や行政機関の初動の遅れ、責任の不明確、場当たりの対応が取り返しの付かない深刻な事態を引き起こしたという事実を忘れてはならない。

「地震対策等について」

また、防災対策については、今後予想される直下型地震による堤防破損にのみ回答しており、意図的に湖周辺の住宅地や水田等で発生した大規模な液状化への湖の水位上昇管理の影響についての言及を敢えて避けている（回答3）。極めて意図的であり不誠実な回答である。質問で述べているように、以前から水位上昇管理時に湖周辺の市街地や農地等で地下水位が上昇することが確認されてきたにも関わらず、そのことに一切触れようとしない形で回答をしてきたことは、むしろ住民の疑念を深めるだけだ。

「水位確保の目標としている Y. P. 1. 3m は、堤防法先の平場部より 20cm 低い水位です。」（回答3）しているが、実際には堤防の多くは地盤沈下の影響で沈下しており、多くの場所で水位上昇管理時に平場部が水没している様子が観察される。平場部が水没すれば、堤防斜面のブロックの隙間などから水が堤防内部に長期間しみ込むので、地震時に堤防で液状化が引き起こされることは十分に考えられる。

災害に備えるためには、施策の見直しが必要である。

東日本大震災以降に様々な分野で従来からの施策の見直しが行われているが、霞ヶ浦河川事務所はすでに水余りで必要性がない水位上昇管理を正当化するために、従来通りの管理を継続し、住民に多大なリスクを負わせようとしている。

これは国民の利益に反する行為である。

回答7では「霞ヶ浦水位運用試験の実施について」に沿って水位運用を行っています。」と答え、今日の状況を踏まえ見直しを行おうとする姿勢が全くない。住民を危険に晒してでも、自らの立場を守るために、一度決められたことを変えようとする行政の硬直化した姿勢があらわになった。

以上のように、国交省霞ヶ浦河川事務所は住民の生命を守るために緊急に対策を講じるべき立場にありながら、一切の積極的な行動をとろうとしない。このような無責任な姿勢を放置すれば、将来住民に甚大な被害を与える恐れがある。霞ヶ浦河川事務所の姿勢を改めさせ、早急にこれらの対策を実施させる必要がある。

2012年3月30日

NPO 法人アサザ基金

代表理事 飯島 博